

環境映画祭 in 小金井 2012

映画祭のテーマ：“本当の幸せって...？”

2005年より始まった環境フォーラムの本年度は、環境についての映画を集めて上映する小金井環境映画祭となります。これまでの環境フォーラムでは、多くの団体、個人と環境について考える企画を続けてきましたが、今回は映像という視覚的な媒体を介することで、新たな視点で環境について考え、語り合う場となることと期待しています。

3月11日の東関東大震災以来、環境問題をめぐる議論は、原発、放射能から、エネルギー問題、さらに経済やコミュニティのありかたまで、多様に広がってゆきました。そして、その根底には「地域にとって、個人にとって、幸せとは何か？」という疑問があり、この時代を生きる私たち一人々がその答えを求めていることに気づかされます。

私たち小金井市環境市民会議は、環境映画祭を開催するにあたり、“本当の幸せって...？”という素朴な疑問を映画祭のテーマとしました。それぞれの映像作品に込められたメッセージを受け止めながら、「本当の幸せ」について共に考えたいと思います。

地域の団体に市民も選考に加わった上映作品は、古いものから新しいもの、私たちの暮らす足元のことから地球規模で環境問題を俯瞰したものまで、実に多種多様です。

「環境映画祭 in 小金井 2012」へ、ぜひ足をお運びいただき、多くの方々と交流し語り合える場になれば幸いです。



開催日時：2012年1月20日（金）21日（土）22日（日）の3日間

会場：1/20 小金井市民交流センター 小ホール（小金井市本町6-14-45）

1/21・1/22 小金井市公民館本館 4F 視聴覚室/3F 学習室 AB（小金井市中町4-15-14）

主催：小金井市環境市民会議・「幸せの経済学」上映実行委員会・小金井市

協力：トランジションタウン小金井・さくらファンド(小金井市社会福祉協議会)
小金井アートフル・アクション！実行委員会

問い合わせ：小金井市環境市民会議事務局 jimukyoku@koganei-kankyo.org

小金井市環境政策課 042-387-9817

映画祭情報：<http://www.koganei-kankyo.org/forum/>

「環境映画祭 in 小金井 2012」上映作品およびイベント

タイムテーブル:

全て入場・鑑賞料無料

1月20日(金)	スクリーン1: 小金井市民交流センター 小ホール	
	『幸せの経済学』14:00～、19:30～	
	オープニングイベント 18:00～	
1月21日(土)	スクリーン2: 小金井市公民館本館 視聴覚室	シネマカフェ: 小金井市公民館本館 学習室AB
	『筑後川～いま、河童を生きる』10:30～	1月21日(土)は10:00～19:00まで営業
	『よみがえれ川辺』13:20～	*昼頃、軽食の販売があります
	『野川のゆくえ』13:40～	
	『ていだかんかん～海とサンゴと小さな奇跡～』15:00～	「カフェ・野川～野川いま、むかし～」 ゲスト:みずとみどり研究会・金子博さん 14:30～16:00(トークのみ・上映はありません)
	『ジ・エンド・オブ・サバービア～郊外生活の終焉・石油枯渇とアメリカンドリームの崩壊～』17:10～	『カフェ・オキナワ～私たちのまちにとってのサンゴって何だろう～』 ゲスト:池竹則夫さん 16:30～18:00(トークのみ・上映はありません)
	『パワー・オブ・コミュニティ～コミュニティの力・キューバに学ぶ思いやりと分ち合いの世界～』18:00～	
		『カフェ・キューバ&USA～ピークオイル(石油枯渇)とこれからのコミュニティ～』 ゲスト:トランジションタウン小金井・梶間陽一さん・ポール・シェファードさん 19:00～21:00(トークのみ・上映はありません)
1月22日(日)	『アレクセイと泉』10:30～	1月22日(日)シネマカフェは10:00～17:30まで営業
	『ビルン闘いの村ーパレスチナの非暴力抵抗ー』14:00～	カフェ・ウクライナ ～今、「アレクセイと泉」が私たちに語りかけて来ること～ ～ゲスト:小金井市放射能測定器運営連絡協議会・香田頼子さん・中島直子さん 12:15～13:30 *昼頃、軽食の販売があります
	『よみがえれ川辺』16:00～	『カフェ・パレスチナ～戦争・終わりなき環境破壊～』 ゲスト:平和ネット・大賀英二さん・岡田暁子さん 15:05～(トークのみ・上映はありません)
	『野川のゆくえ』16:20～	

* オープニングイベント:23年度環境賞授与式・市長の挨拶ほか

上映作品&トークカフェ紹介：

『幸せの経済学』

ヘレナ・ノーバーク＝ホッジ監督作品(2010年/68分/デジタル上映/ドキュメンタリー)

近年、ブータン国王が「国民全体の豊かさ・幸福度」を示す指標を提唱し注目を集めた。ヒマラヤのラダックの村に市場経済が入ったことで、生活は一変し、人々の間に様々な摩擦が生まれた。監督は、それを記録し、決して後戻りではない「懐かしい未来」というべき生き方を提案。キーワードはローカリゼーションと国民総幸福量「GNH」。人や自然との繋がりを取り戻すため、暮らし方をどう変えるべきか？を問いかける。

『筑後川～いま、河童を生きる』

赤桐芳夫監督作品(2001年/100分/日本/16 上映/ドキュメンタリー) (小金井市公民館による協賛上映)

人には人柄があるように、土地には土地柄があり、水には水がらがある。筑後川流域の水がらに結ばれた人びとの暮らしと文化を四季折々の風景の中で丹念に紡ぎだしてゆく。ナレーター：加藤剛

『よみがえれ川辺』

東京都映画協会(1971年/16分/16 上映/日本/ドキュメンタリー)

川辺を憩いの場とする都市計画は現在ではごく普通のことだが、そのはしりとなる「親水計画」に取り組む行政の奮闘が紹介される。日本各所で公害問題が発生する高度成長時代のさなか、自然と人間の間関係を考える視点がすでに芽生えていたことを物語る興味深い作品。

『野川のゆくえ』

NET・東京都教育庁(1972年/30分/16 上映/日本/ドキュメンタリー)

かつて高度経済成長に伴い日本のいたるところで発生した河川の汚染。都市の水環境のあり方を問い直すため、野川近辺に住む若者や市民によって水辺の調査が始められる。市民の地道な取組みが今の野川の環境をつくっていることを気づかせてくれる貴重な作品。

*カフェ・野川

～野川いま、むかし～

ゲスト：みずとみどり研究会・金子博さん

『ていだかんかん～海とサンゴと小さな奇跡～』

李闘士男監督作品(2010年/120分/日本/16 上映/劇映画) (小金井市公民館による協賛上映)

サンゴの保全に情熱を燃やす青年に降りかかる様々な困難と、それを献身的に支える家族。沖縄の珠玉の映像を背景に、岡村隆史、松雪泰子、原田美枝子など豪華キャストで贈る劇映画。

*カフェ・オキナワ

～私のまちにとってのサンゴって何だろう～

ゲスト：池竹則夫さん

『ジ・エンド・オブ・サバービア～郊外生活の終焉・石油枯渇とアメリカンドリームの崩壊～』

グレゴリー・グリーン監督作品(2004年/44分/アメリカ/デジタル上映/ドキュメンタリー)

石油の発見は、産業革命を加速し、アメリカを起点とするモータリゼーションを生み出し、人々は郊外に新

居を構える郊外生活にあこがれ、都市から流出していった。しかし今世紀に入り石油の枯渇が明確になって、もはやこれまでの郊外生活が、続けられるという幻想は完全に打ち砕かれた...。(上映協力：足温ネット)

『パワー・オブ・コミュニティ～コミュニティの力・キューバに学ぶ思いやりと分ち合いの世界～』

フェイス・モーガン監督作品(2006年/53分/アメリカ/デジタル上映/ドキュメンタリー)

1991年に起こったソヴィエト連邦の崩壊は、キューバに石油の枯渇という壊滅的な危機をもたらした。停電や飢餓、輸送の崩壊の危機に対して、人々は買い占め禁止や平等な食料配給、都市農業やパーマカルチャー、独自の移動手段を編み出し、奪い合うこと無く、助け合って生き延びたのだった。

*カフェ・キューバ&USA

～ピークオイル(石油枯渇)とこれからのコミュニティ～

ゲスト：トランジションタウン小金井・梶間陽一さん・ポール・シェファードさん

『アレクセイと泉』

本橋成一監督作品(2003年/104分/日本/16 上映/ドキュメンタリー)

舞台は 1986年に起こったチェルノブイリ原発事故で被災したウクライナ共和国の小さな村プジシチェの泉。農産物など村のすべてから放射能は検出されるが、不思議なことにこの泉からは検出されない。100年の時を経て昏々と湧く泉が今、私たちに静かに何かを問いかけてくる作品。音楽・坂本龍一。

*カフェ・ウクライナ

～今、「アレクセイと泉」が私たちに語りかけて来ること～

ゲスト：小金井市放射能測定器運営連絡協議会・香田頼子さん・中島直子さん

『ビリン闘いの村ーパレスチナの非暴力抵抗ー』

佐藤レオ監督作品(2007年/61分/日本/デジタル上映/ドキュメンタリー)

最大の環境破壊としての戦争。「やられたらやり返すという報復の連鎖では、問題は解決しない!」。非暴力主義によってイスラエル軍への抵抗を貫く若者たちの姿を描いたドキュメンタリー。日本の一般報道では見えてこないヨルダン川西岸の人々の姿と問題点を伝えている。日本の若手監督による作品。

*カフェ・パレスチナ

～戦争・終わりなき環境破壊～

ゲスト：平和ネット・大賀英二さん・岡田暁子さん

15:05～ 学習室 A・B(3F)/シネマカフェ

シネマカフェ：

ただ映画を観て終わるのではなく、トークをきいたり、感想を話し合う場・シネマカフェ。(シネマカフェでは、上記プログラム以外の映像作品も営業時間内に上映しています。どうぞ気軽にお立ち寄りください)

1月21日(土) 10:00～19:00 (22日は17:30終了) 学習室 A・B(3F)

小金井市環境市民会議 HP：<http://www.koganei-kankyo.org>

環境映画祭 in 小金井 2012 は小金井市補助金対象事業「環境フォーラム」です。